

特集!

部長に聞く「今年度の方針」

この特集では、今年度の市の取り組みを分かりやすくお伝えするために、行政の各分野を所管する部長から各部の基本方針や重点的な取り組みなどをご紹介いたします。

部長さんたち
よろしくお願
いしますらう



議会事務局
長岡 文男

住民自治と

これからの議会活動!

市議会は、市民のみなさんの代表である市議会議員が、市政の方向性や施策を論議し決定していく機関であり、住民自治における大きな役割を担っております。

地方分権から地方創生を迎え、新たな住民自治を実現するため市議会には、市民の視点に立った監視機能、調査機能、政策立案機能の向上が求められております。

そのための議会の働きとして、市民の声を吸収し市民意見を起点として行政への提案に結びつくよう取り組んでおります。

今年度は新たに議会モニター制度を導入し、今までの議会報告会や各種団体との意見交換会

等に加え、より市民に寄り添った議会活動を目指しております。

議会事務局では、そうした議会活動を支援し、議会だより、ケーブルテレビ、ホームページ等の内容を一層充実させ、議会活動を市民のみなさんにお知らせし、市議会が行政と市民のみなさんとのかけ橋となるよう努力してまいりますのでよろしくお願いたします。



市長公室長
日置 美晴

いつまでも暮らし続けられる 郡上市を目指して

市長公室は、市長のトップマネジメントを補佐する部署として、「秘書広報課」、「企画課」、「人事課」、「情報課」の4課が

それぞれの業務を担当しておりますが、今年度からは、政策推進の旗印として掲げている

「観光立市郡上」推進体制の強化を図るべく、企画課地域振興担当を「政策推進課」として独立させ、5課体制により第2次総合計画や地方創生総合戦略等の実現に向け取り組んでいくこととなりました。

この新たな体制で「観光立市郡上」の一層の推進を図るほか、今年度は、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針に基づき、個々の公共施設の将来的な方向性を示す「公共施設適正配置計画」の策定が重要課題です。日常生活に必要な機能を総合的な視点で検証し、生活サービスや暮らしの質を高める「小さな拠点とネットワーク」によるまちづくりとリンクした公共施設の適正配置を目指してまいります。

また、地域のみなさんの参加を得て昨年度に策定した「地域公共交通網形成計画」に基づく公共交通空白地の解消等や、新たに制定された「男女共同参画推進条例」の周知と男女共同参



市長公室付部長
置田 優一

観光立市の推進で 持続可能な郡上市を実現

郡上市では、平成29年度から政策推進の旗印として「観光立市郡上の推進」を掲げています。平成30年度は、これまで検討してきた施策を実行していく重要な年度となりますので、庁内における推進体制を強化するとともに、重点的な取り組みを絞り込み、着実な施策の実行を目指してまいります。これからは、市に入ってきたお金をできるだけ

外に出さないようにして、地域内でモノやサービスを調達する仕組みが求められますので、市内における消費動向把握の手法の検討や、様々な分野の地域資源を分かりやすく体系化するための作業を進めます。また、今年度から市長公室内に新設された「政策推進課」において、地方創生の重点プロジェクトを積極的に進めます。都市部の若者とともに未来の仕事づくりを進める「郡上カンパニー」や郡上の魅力を首都圏に向けて発信する「郡上藩江戸蔵屋敷」については、事業をより拡充して実施するとともに、将来にわたって市民のみなさんが郡上市で暮らし続けることができるよう、生活サービスや地域活動の場などを「合わせ技」でつなぎ、日常生活を支える「小さな拠点とネットワーク」について、庁内会議による検討を始めます。

「観光立市郡上」を推進するため、それぞれのお立場でご参加、ご協力をお願いします。



総務部長
乾 松 幸

住み続けたいまち 郡上を目指して

総務部は、防災・防犯・交通安全・消費者行政など市民のみなさんの安全・安心な暮らしの基盤づくり、財政・税務・契約・財産管理などの財務全般、住民票や戸籍等に関する窓口対応のほか、斎場運営、選挙の執行管理など幅広い行政分野を担当しています。

防災面では、現在進めています防災行政無線整備事業の最終年度として、戸別受信機を各家庭や事業所等へ設置し運用を開始します。また、補助制度により危険空き家の解体撤去の推進を図ります。

財政については、合併に伴う普通交付税の算定や合併特例債の活用における特例措置が最終年度となることから、平成31年度以降の財政運営に向けた健全化への取り組みを進めます。

財産管理では、公共施設の再配置計画の策定に向けて取り組んでいきます。また、本庁舎前にある分庁舎の取り壊しと、災

害時の活動拠点としての機能やイベント広場機能を備えた駐車場整備を行います。

税務では、公正で適正な課税と厳正な徴収に努めます。また、市制15周年を記念して郷土愛の醸成と市のPRを図ることを目的に、原動機付き自転車（125cc以下）の郡上市オリジナルナンバープレートを作成しますので、完成の折にはぜひ取り付けていただきたいと思えます。

窓口業務では、市民サービスの向上と個人情報保護の努めるとともに、マイナンバーカードの普及促進とその利活用の推進を図ります。



健康福祉部長
丸 茂 紀子

感幸立市郡上 みんなが元気になるって 幸せに暮らせる地域づくり

健康福祉部は、子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人もすべての人が共に幸せを感じられ、住み慣れた地域で暮らし続けられることを目指し業務を進めています。

部では、取り組むべき優先健康福祉課題を「認知症を防ぎ、

支えること」としています。特に今年度は、病気や要介護状態になることを防ぐとともに、市民の自発的な健康づくり行動を応援します。

例として市民一人ひとりが、健康（健康）に生活できる期間を延ばす（健康寿命の延伸）ことを目指す、『健康づくりプロジェクト』を新たに取り組みます。

この事業は、健康でありたいと願いながらも行動につながっていない人も巻き込み、家族で職場で、地域で健康づくりに取り組んでいただくものです。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

認知症対策では、認知症の人が安心して暮らし続けられるとともに、その家族を支えるため、医師や介護などの専門職によるサポート体制や専任の地域支援推進員による相談支援体制の強化を図ります。

子育て支援では、「日本一住みたいまち、子育てしやすいまち」の実現を目指し、交流・相談の場の充実や保護者が働きながら安心して子育てができる体制づくりに取り組めます。



郡上偕楽園長
清水 宗人

安全で安心して生活できる 郡上偕楽園を目指します

郡上偕楽園は、特別養護老人ホーム、短期入所生活介護施設（ショートステイ）、養護老人ホームからなる老人福祉施設です。特別養護老人ホームの入所者は、年々、要介護度が高くなり、より介護が必要な人が増加していますが、ご家族のみならず利用者も安心して生活していただけるように利用者の身体

状況に配慮した食事の提供、転倒等の事故防止・感染症防止対策に一層取り組みます。ショートステイは、定員20人ではありますが、市内各地から多くの人にご利用いただいています。今年度、老朽化しています送迎車両を車椅子4台が乗車可能な車両に更新し、輸送量の拡大を図るとともに、有事の際の避難車両としても活用を図ります。

郡上偕楽園の施設整備については、昨年度、全面移転の方向性が示されましたが、市公共施設適正配置計画との整合性を図

り、安全で安心して生活できる施設整備を進めてまいります。



農林水産部長
下平 典良

地域特性を生かした 魅力ある農業・農村を

農林水産部は、中山間地域の特性を生かした多様な取り組みにより、力強く魅力ある農業・農村の実現を目指します。

担い手対策では、集落全体での話し合いによる農地の集積・集約化を推進するとともに就農希望者には、関係機関が連携したワンストップ体制による研修支援や指導育成を行います。また、6月に完成する「清流長良川あゆパーク」では、魅力ある体験学習を展開し内水面漁業の活性化につなげます。

森林・林業では、減災に配慮した森林施策を推進するとともに、増加傾向にある製材用原木需要に対応するため、森林経営計画の策定と作業道の整備を促進し、搬出間伐・主伐による安定的、持続的な木材生産体制の構築を目指します。また、適正な主伐と低コスト手法による再造林を推進し、効果的な森林資

源の循環利用を進めます。このほか、住宅建設や木質燃料としての市内産材の利用拡大や、林地台帳の整備と林地境界の明確化に取り組むとともに、森林の大切さ、木の良さを教える「木育」を推進します。

畜産振興では、生産基盤の強化、担い手の確保に努め、安定的な畜産経営を推進します。また、市営水沢上牧場で大繁殖しているニホンジカの駆除に取り組み、畜産農家の経営安定を推進します。



商工観光部長
福手 均

観光立市を目指して

新しい産業振興の拠点として郡上市産業プラザが今年4月にオープンし、併せて産業支援センターも4月から稼働しています。平成30年度は、この産業支援センターの事業を軌道に乗せるために支援することが大きな目標です。併せて、郡上市の旗印である「観光立市」を更に推進すること、その成果を市民のみなさんに分かりやすい形でお示しすることも大きな課題で

す。そして、この2つの点は相互に関連していると思っ

た。しかも、外貨の市内循環という観点で考えると、宿泊者を増やすことも重要な目標です。平成30年度は、市営化して2年目を迎えるホテル積翠園の大規模改修工事に着手し、市内宿泊施設の核の一つにする計画です。また、民営の宿泊施設改修に対する市の補助事業は平成30年度も継続していきます。市民のみなさんと行政が協働して観光立市を推進していきたいと思っていますので、よろしくお願

いいたします。



建設部長
尾藤 康春

安全・安心・快適な 市民生活の創出

岐阜県の面積の約10%と広大な面積を有する本市においては、市道をはじめ管理する施設も多く、特に橋梁などは施設の老朽化が進んでいるのが現状です。これら施設の管理は市民生活にも影響する課題であること

から、定期点検の結果に基づいた改良・補修により施設の長寿命化と適正な維持管理を計画的に進めるとともに、農林・土木部門等の一層の事業促進を図ります。

主要幹線道路の整備として東海北陸自動車道（白鳥IC）飛騨清見IC間、4車線化の平成30年度中の完成をはじめ、国・県道等に係る新規事業化や継続事業の促進など関係機関への要望活動を行っていきます。

「土砂災害特別警戒区域」内における住宅の建て替え等を行う場合、安全基準を満たすための経費に対する一部助成制度も引き続き実施します。また、郡上八幡市街地の交通対策計画策定に向け取り組むとともに、北町の重要伝統的建造物群保存地区の「無電柱化整備事業」等を継続し、歴史的風致を生かしたまちづくりを進めます。

快適な市民生活を創出するために、社会基盤の効果的な整備及び適切な維持管理に努めてまいります。



環境水道部長
馬場 好美

安全で安心な 生活環境を目指して

人口減少社会の到来や施設の老朽化など、環境水道部の諸事業を取り巻く環境が極めて厳しいものとなっていく中、将来にわたり安定的に市民サービスを提供し続けることが私たちの使命です。この使命を実現するため、次の重点施策を進めます。

環境事業では、郡上市合併前からの懸念案件であった旧高鷲村廃棄物処理場焼却施設の解体や、「清流長良川等保全条例」の具現化のため、外来植物の除去活動を実施し、自然環境及び生物多様性の環境維持・保全に努めます。

上下水道事業では、施設の適切な運転・維持管理を行い、安全・安心な飲料水の供給や快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全に努めるとともに、東町配水池の整備を推進し、八幡町市街地の安定した水の供給体制を整え、併せて防災体制の強化を図ります。私たちは、安全で安心な生活環境を目指し

て、職員の共通認識のもと、一丸となって事業の確実な推進に努めます。



市民病院事務局長
古田 年久

安全・安心で質の高い医療 サービスの提供を目指して

市民病院は、平成29年度に延べ約4万5千人が入院治療を受け、10万2千人が外来で治療を受けられました。また、市内で唯一の産科施設として年間270件を超える分娩を受け入れるほか、二次救急病院として24時間365日の救急業務を行うなど、地域の中核的医療機関としての役割を担っています。

こうした中、4年後に迎える「病院機能評価」の再審査に向けて、更なるサービスの質の向上や改善活動を推進するほか、研修等による職員個々の能力向上、患者さんのための医療を提供できるように各部署や各診療科などの枠組みを超えた共力（共に行う）を行い、チーム医療を一步先へ進めた共力体制の構築に取り組みます。

さらに、医師や看護師をはじめとした医療スタッフの人材不

足解消へ向けた活動に積極的に取り組むとともに、計画的な機器の更新による医療機能の強化や市内の医療機関及び医療施設との連携を強めることにより、市民のみなさんが安心・安全で質の高い医療サービスが受けられるよう努力してまいります。



国保白鳥病院
事務局長
藤代 求

連携（つながり）の 花を咲かせよう

国保白鳥病院が、県北西部地域医療センターの基幹病院としてスタートしてから4年目を迎えました。今年度の運営方針は「院内外いろいろな場に連携（つながり）の花を咲かせよう」としました。この方針のもと、連携をキーワードに具体的な活動の実践を目指します。そのための体制として地域連携室を新たに設置し、専任職員2名を配置しました。国の医療政策では在宅重視が示されています。「地域のみなさんが、住み慣れた場所で生活を継続することができ、希望する限り住み慣れた地域で最期を迎えることができ」そんな環境づくりのために

は、本人や家族だけでなく、地域住民や行政のサポートが必要です。医療関係者、行政、地域住民が協力して満足度の高いサービスを提供するため、「医療機関との連携」「介護福祉施設との連携」「地域との連携」についての役割を果たせるよう取り組みます。



会計管理者
遠藤 正史

会計事務の適切な執行

会計管理者は地方自治体の会計事務を担当する職で、市長の補助機関であり市長の監督を受けますが、会計事務の執行については独立の権限を持つとされています。市長からの支出命令に基づき市の支払いを行います。その支出の原因となる契約等の行為が法令や予算に違反していないか、或いは債務が確定しているか等確認した上でなければ支出できないとされています。このように市長の支出命令に対して審査権が与えられており、会計事務の執行機関として独立性をもつ職です。

会計課職員は、市の公金を扱うため間違いがあつてはいけないうという緊張感を持ち、日々山のような支出命令伝票の内容を審査し、資金収支の見通しにも注意を払いながら仕事をしています。市民のみなさんから納めていただいた税金である公金の適正な管理と執行に真摯に努めてまいりますのでよろしくお願いたします。



消防本部消防長
桑原 正明

地域の安全・ 安心を守ります

私たち消防には、市民のみなさんの生命、身体、財産を守るという重要な任務があります。このため、消防車や資器材などの整備とともに、消防職員の現場活動力を高める教育訓練、資格取得などを計画的に進めます。また、秋には、大災害のときに被災地へ出動する緊急消防援助隊の「岐阜県大隊訓練」を郡上市合併記念公園で開催します。

地域防災力の要である消防団では、充実した生活環境で団活動ができるよう「消防団員婚活

イベント」を開催します。また、8月5日（日）めいほうスキー場で「岐阜県消防操法大会」が開催されます。県下の精鋭消防団が集結する大会で、応援も含め大変多くの方が来場されまします。現在、実行委員会を立ち上げて準備を進めています。

火災から家庭を守る住宅用火災警報器は、適正に設置されていないご家庭もまだまだ多いため、設置促進に力を入れるとともに、市内の電器店による不具合の点検委託も継続し、問い合わせへの素早く確実な対応に努めていきます。



教育次長
丸山 功

魅力ある学校づくり 地域づくり

教育委員会事務局は、ふるさと郡上を誇りに思う人づくりと、子どもたちの夢を育てる地域づくりを進めるため各種施策を実施しています。教育効果を高めるための環境づくりとして、郡上市教育振興基本計画の策定や学校の小規模化に対応した学校体制の検討を進めます。学校教育においては、清流教

育をキーワードとしたふるさと体験学習、プログラミング教育やテレビ会議システムを活用した遠隔教育等を推進します。また、今年度から新たに市内の高校に通う生徒の通学費の一部補助制度を始めます。

社会教育では、公民館を中心として生涯学習活動を支援します。この程開館した郡上市歴史資料館や、白山瀧宝殿等各种施設の活用を図るとともに、古今伝授の里フィールドミュージアムの一角に（仮称）短歌交流館の整備を進めます。

スポーツ振興では、人工芝で再整備した美並地域のまん真ん中広場等各种施設を活用したスポーツ合宿を誘致します。その受け入れ窓口となる組織として「スポーツコミッション」の設立に向けた準備を進め、「観光立市郡上」の実現を目指します。



市民のみなさん
よろしくお願ひします
うらうら